



# イベントカレンダー

1/4 (日) ~ 3/1 (日)

2026 年を  
漢字一字で表す書道展

所 山口市菜香亭  
☎ 083-934-3312

2026 年を漢字一字で表現した書を、市内の小学 5・6 年生から募集しました。新年の目標、決意など、それぞれの思いが込められています。

1/17 (土)

パペットシアターゆめみトランク  
「URASHIMA」

所 山口市民会館小ホール  
問 山口市文化振興財団  
チケットインフォメーション  
☎ 083-920-6111

日本人なら誰でも知っている「浦島太郎」。人形と身体表現が交錯する新しい人形劇作品です。



1/18 (日)

企画展「あかりのうつりかわり  
火から電気へ」ギャラリートーク

所 歴史民俗資料館  
☎ 083-924-7001



れきみんファミリーデー

所 歴史民俗資料館  
☎ 083-924-7001

子ども向けギャラリートークや昔のくらしを体験できます。1月のテーマは「お正月遊び」です。

1/24 (土)

第 28 回 ニューイヤーバンド  
フェスティバル

所 山口市民会館  
☎ 083-924-7001

小学生から一般までの団体が、それぞれ個性溢れる演奏を披露します。新年に相応しいステージです。



1/25 (日)

4321 (よんさんにーいち)

所 湯田温泉こんこんパーク  
問 湯田温泉にぎわい創出共同  
企業体 ☎ konkon\_4321@  
ohba-cr.co.jp

第 4 日曜日の朝に、市内 21 地域の特産品が集まる市を開催します。



1/29 (木) ~ 2/2 (月)

水谷寛写真展  
山口のラジオの声・水谷アナウ  
ンサーの見ていたもの

所 山口市菜香亭  
☎ 083-934-3312

水谷寛アナウンサーの残した写真の中から、縁の方々に選んでいただいた写真展です。



## 表紙の写真

「受け継がれる笑いの芸術」

表紙の写真は、山口鷺流狂言が披露されている様子です。

狂言は、室町時代の猿楽から発展した伝統芸能で、庶民の日常生活を笑いを通して描きながら、人間の普遍的なおかしさを映し出す喜劇です。

中でも、鷺流狂言は、かつて大蔵流・和泉流とともに三流儀を形成していましたが、明治時代に家元が途絶えてしまいました。

しかし、奇跡的に山口の地で脈々と受け継がれ、昭和 42 年には、山口県指定無形文化財に指定されました。また、今年は鷺流狂言が山口に伝承されてから 140 年の節目を迎えます。

山口鷺流狂言保存会では、定期公演や、子ども向けの狂言教室等を通して、伝統を未来へと継承されています。

皆さんも、山口鷺流狂言の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

問 広報広聴課 ☎ 083・934・2753



▲山口鷺流狂言保存会では、男女問わず幅広い年代の方が演じられています